

令和3年度鹿児島県国公立幼稚園・こども園研究大会

共同研究協力園（亀津幼稚園・亀徳幼稚園・花徳幼稚園・山幼稚園）

研究主題

心豊かな表現力を育む幼稚園教育の充実
～ 話す・聞く・伝え合う力を中心に ～

主題設定の理由

各園から共通して幼児の語彙力が少ないということが課題として挙げられた。自分の思いや考えを上手く言葉で表現することができず、「あれ」「それ」など単語のみで伝え、相手に察してもらっている幼児が多いということがあげられた。

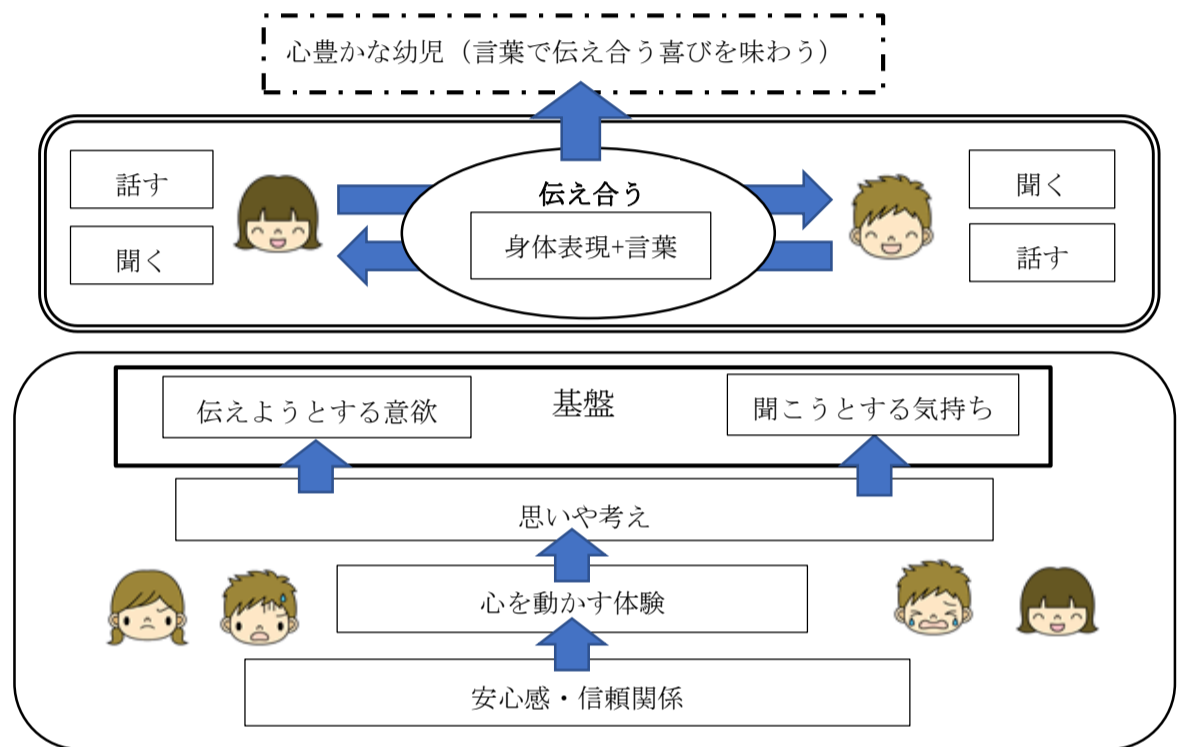
保育者の願いとして、自分の思いや考えを伝えたり、自己肯定感を高め、自分の力を発揮したりできる人間になってほしい。また、諸感覚を通した豊かな体験を通して、「楽しい!」「この気持ちを伝えたい!」という感情が育つことが大切だと考えた。幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を念頭に置き、今回の研究では「言葉による伝え合い」、「豊かな感性と表現」に重点を置き、研究主題を設定した。

研究主題について

○ 心豊かな表現力を育む幼稚園教育の基本的な考え方

- (1) 心豊かな表現力を育むための基盤づくり
 - ・ 幼児の「やってみよう!」という気持ちを大切にする。
 - ・ 明日の遊びへとつながる環境構成を設定する。
 - ・ 思いを受け入れ、認め、褒めながら自己肯定感を育む。
 - ・ 友達と互いに考えを出し合いながら、遊びを深めていく。
- (2) 興味や関心に基づいた直接的な心を動かす体験の設定
- (3) 友達と十分に関わる場の設定
- (4) 環境面の整備
 - ・ 心を落ち着かせながら過ごせる場所づくり
 - ・ 自分で考え、工夫し、遊びを展開できるような環境の設定

研究の構想イメージ図



公開保育の様子

【まつ組～ころころどっかーん!～】

導入：ことばあそび歌

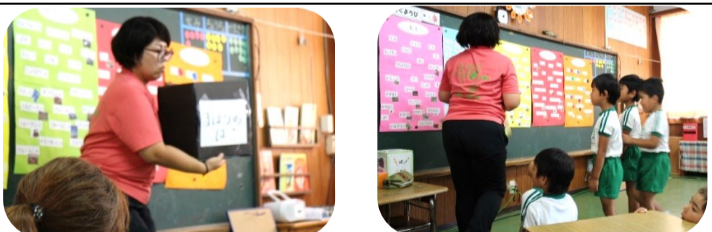


展開：ころころどっかーん!～出た目の文字から始まる単語を答えて、コマを進めるゲーム遊び～



【うめ組～こたえて!さいころん～】

導入：なにが入っているかな?単語の仲間分け



展開：こたえて!さいころん～出た目の種類の単語を答えて、コマを進めるゲーム遊び～



全体会の様子

参加された先生方より



【研究協議】



【研究発表】



【指導助言】



【指導講話】

- 話す・聞く・伝え合うという視点で、町立の全園が共通して取り組んでいるところや小学校との連携も素晴らしいと思った。
- 実態から正確に捉えた課題を基に研究主題を立てていることはよかったと思う。どの園においても共通している内容であった。
- 個人差のある幼児への配慮として、身体表現やリズムのあるもの、音に合わせるものは、伝わりやすいと感じた。
- 遊びを通して意図的な言葉の活動がなされていて、日々の積み重ねが大きいと感じた。
- それぞれの園の実態や環境に合わせた取組がなされており、保育のヒントをたくさん見つけることができた。
- オンラインでも参加できるという、コロナ禍でも学べる立証ができよかった。